



創 立 1993年12月1日
 事務局 〒286-0106 成田市取香 500
 ホテル日航成田
 TEL/FAXL 0476-24-5044
 例会場 ホテル日航成田内
 TEL 0476-32-1144

成田コスモポリタンロータリークラブ週報



2022～2023年度 国際ロータリー会長のテーマ
 イマジン ロータリー

【会長 ジェニファーE. ジョーンズ】

成田コスモポリタンRCターゲット
 「みんなでつくろう！ “楽しいクラブ・元気なクラブ”」

〔会長：神谷 修一〕

第1377回例会

令和5年2月8日（水）

《 会 員 卓 話 》

- ◇ 点 鐘 神谷 修一 会長
- ◇ 国 歌 斉 唱 君が代
- ◇ ロータリーソング 奉仕の理想
- ◇ 四つのテストの歌
- ◇ お 客 様 紹 介 成田ロータリークラブ 近藤 博貴 様



米山記念奨学生
 ファワーズ ナウハル ムハマド 様



- ◇ ニコニコBOX 無し

- ◇ 結婚記念日紹介 無し

大 竹 清 治 会 員	《 2月 4日 》	菊 地 裕 文 会 員	《 2月 8日 》
田 中 英 之 会 員	《 2月 11日 》	齋 藤 和 彦 会 員	《 2月 14日 》
高 木 信 人 会 員	《 2月 18日 》	遠 藤 忠 義 会 員	《 2月 25日 》

◇ 誕生日紹介

加瀬 邦雄 会員 《2月 7日》
池田 和彦 会員 《2月11日》
石原 紀一 会員 《2月11日》
村島 義則 会員 《2月12日》
高木 正尊 会員 《2月13日》
長谷川 浩史 会員 《2月14日》
田中 英之 会員 《2月25日》
片岡 孝治 会員 《2月27日》



◇ 会長挨拶 神谷 修一 会長



皆さんこんにちは。本日もご出席いただきありがとうございます。
本日のお客様は成田 RC の近藤様、米山奨学生のナウハル君ですどうぞごゆっくりしてってください。

本日は久しぶりの会員卓話です。萩原会員宜しくお願い致します。

先週の新酒の会には大勢の皆様に参加頂きありがとうございました。美味しいお酒をたくさんご馳走になり、また女性のお客様2名もご参加頂き、当クラブの事務局2名も参加で花を添えて頂きました。少々飲み過ぎの感はありましたが、皆さんご無事で帰宅されたようでホッとしています。

先週の新聞、テレビを騒がしている総理秘書官のLGBTに対する差別発言により、内閣も与党も慌ただしくなり、当事者の更迭や与党幹事長などが各方面にコメントが出されていましたが、中でも自民党の茂木幹事長のコメントに、「多様性を尊重する包摂的な社会を作っていくことが重要だ。」と言うのがありました。これはどこかで聞いたことのあるコメントなので注意深く読んでみましたが、ロータリーのDEIとは少し違ってLGBTに特化した感じになっているような気がします。

今年度RI会長はDEIの推進を強く訴えられましたが、ここで改めて2019年にRI理事会で採択された「多様性・公平さ・インクルージョンのコミットメント」をご紹介します。

私たちは多様性を重んじ、すべての背景、年齢、民俗、人種、肌の色、障害、学習スタイル、宗教、信条、社会的立場、文化、婚姻状況、使用言語、性別、性的指向、ジェンダー自認だけでなく、異なるアイデア、考え、価値観、信念を持つ人々の貢献を大切にします。

ロータリーへの入会、参加、リーダーシップの機会といった面で、すべての人が成功のためのリソース、機会、ネットワーク、支援への必要なアクセスを得られるよう、地域社会でのパートナーシップも含め、ロータリーのあらゆる側面で公平さを促進していくことに私たちは全力を注ぎます。

私たちは、すべての人が目に見える、または目に見えない本質的に独自の資質を備えていると信じています。また、自分が大切にされているとすべての人が感じ、帰属意識を持てるようなインクルーシブな文化を築くことに尽力します。

高潔性というロータリーの価値観に従い、DEIにいたる旅路に於いて組織として自分たちがどこにいるのかを正直かつ透明性をもって見据えると共に、これからも学び、向上し続けていくことに全力を

尽くします。

難しい言い回しですが、要は年齢、性別など関係なく入会を奨励し、入会後も温かく迎え、支えていきたいと思います。

先週の新酒の会も女性会員が4名入会した予行演習だったようにも思えます。なかなか良いものだなと思ったりしています。女性会員の入会が実現出来ますように力をお貸し頂ければと思います。

また、来週のIMもDEIについてですので、是非ご参加頂ければと思います。まだ出席が足りないようです。宜しくお願い致しまして会長挨拶とします。

◇ 3分間スピーチ 「東京裁判」について (4) 金井 浄 会員



アメリカがとにかく「東京裁判」を何があんでも開きたかった理由は「太平洋戦争が正義の戦いであり、アメリカは率先して正義を戦った」と正当化したためでした。実はこの戦争でアメリカは戦時国際法であるジュネーブ条約にある多くの国際法違反を行いました。沖縄戦や東京をはじめとする空爆で多くの民間人を殺しました。極めつきは広島・長崎における原爆投下です。これらを覆い隠す必要がありました。

アングロサクソンは歴史的に「自分たちに都合の悪いことには口をつぐみ、都合の良いことだけを宣伝する」習性があります。例えば、アメリカ原住民を殺戮して自分たちの国土を創ったり、アフリカ人を根こそぎ連れて来て奴隷にしたりしたことについて一言も謝ったりはしていません。太平洋戦争にしても第二次世界大戦と称し、正義の戦いであったとしなければ収まらなかったのです。

◇ 米山記念奨学会委員会

米山記念奨学生のファワーズ ナウハル ムハマド様に2月度奨学金が神谷会長より贈呈されました。

[米山記念奨学生のファワーズ ナウハル ムハマド様より一言]



皆様、こんにちは。今年度の大学生活も終わり、今日から春休みが始まりました。大学の成績も非常に良く安心しています。先月は通訳としてインドネシアのプロのレーシングドライバーを案内いたしました。インドネシアでとても有名で僕もあこがれている方でもあったのでとても良い経験となりました。幕張のオートサロンから富士スピードウェイのタイムトライアル、トヨタの博物館までの通訳をし、自動車産業においてインドネシアと日本の架け橋となる役割がひとつでもできたのかなあとと思いますし、いい経験となりました。今日から春休みが始まりますが楽しい春休みを過ごしたいと思います。

◇ 委員会報告その他

◎ ロータリー情報・雑誌・クラブ研修委員会 藤崎 政弘 委員長



今月のロータリーの友はとても面白いと思います。

現在は東洋大学の理事長をされている安齋隆さんの記事がありまして、非常に参考になりました。皆さんも読んで頂くと新しい発見があることと思います。横書きには AFP 通信フォトグラファー千葉さんの写真、こちらも考えさせられる良い記事でした。その他はポリオの活動の記事、成田ロータリークラブのママさんバレーの記事などが載っております。是非読んで頂ければと思います。

◎ プログラム委員会 飯島 栄 委員長

今後の例会スケジュールをご案内いたします。

本日 8 日と来週 15 日は通常例会で、翌日 16 日は 22 日の振替例会でインターシティミーティングを 13 時 30 分点鐘でホテルマイステイズプレミア成田で開催いたします。

3 月は第 1、2 例会の 1 日、8 日は通常例会で、第 3 例会の 15 日は 30 周年記念の植樹セレモニーを予定しております。第 4 例会の 22 日は通常例会で、第 5 例会の 29 日は 2 クラブ合同花見例会の日程が変更となり、4 月 7 日の開催となりましたので、29 日は夜間例会を予定しております。

◇ ロータリー財団寄付 ピンバッチ贈呈

ロータリー財団へ寄付をされた、沢田克洋会員へ
神谷会長よりポール・ハリス・フェロー+6 の
ピンバッチが贈呈されました。



◇ 幹事報告

大竹 清治 幹事

■回 覧：多古RC週報

■例会案内・変更：多古RC

■そ の 他：2月号ガバナー月信・ロータリーの友・ニューモラル
本日この後、2月の理事会がございます。対象の方はよろしく願います。



会 員 卓 話

「山武杉+EC」による里山再生=SDGs 萩原 康宏 会員



先日、「CHIBA ビジコン」という千葉県が主催する企画に応募しまして最終の 5 人に選ばれ、幕張メッセでプレゼンしてきましたのでその内容をお話したいと思います。

里山とは、「集落、人里に隣接した結果、人間の影響を受けた生態系が存在する山」ということで、里山の対義語は「深山」で人が手を付けていないような山のことです。日本は世界でも有数の森林大国だそうですが、原生林ではなくて人の手が入ったところが多いのが日本の特徴です。千葉県は日本一平らな県

で、北総台地は最大標高 40 メートル程の大地で入り組んだ谷津になっているという特徴があります。普通の農村は山があってその下に集落があるというイメージだと思いますが、この辺では低い山があってそのへりに家が張り付いており、南に田んぼ、北に山があるという集落がよく見られます。

祖母の教えでは、昔は山に掃除に行かなくても近所の人達が、炊事や風呂に使う枝や薪を取りに来てくれて、そのうえ米や味噌を代償としてくれたそうで、山があることでそのままお金になっていたということです。また、家や小屋を建てたり、何か結婚などイベントがあった時に木を伐採してお金にしていたそうです。

今の山は荒れ果て、価値がなくなってしまい伐採ができません。木というのは、植えて育てて間伐して収穫して新しい木を植えて、と、そうして初めて CO2 を吸収してサイクルが動き出すのですが、

今は木が育ちきり荒れて役に成してないのが現状です。

山林資源が使われなくなった要因としては、生活スタイルの変化したことや安価な輸入木材が手に入ること、ハウスメーカーの台頭、などで需要が減ったことがあります。また、製品価格構造の変化があります。昔は、立木と丸太と製品（板や柱になっているもの）があまり変わらない値段でしたが、今は製品の値段がぐんと上がり、立木はほとんど価値のないものになってしまいました。

山の現状は、まずお金にならないので手入れをしておらず、木は溝腐れ病という病気が拡がり、製品価値は 20 本に 1 本程度のものです。解決策としては、伐採して再造林しなければいけません。不良木材を使用して、例えば発電用チップにしようとしても設備やお金が必要で難しいという問題もあります。

不良木材の活用法を考えました。なるべく運ばない、加工しない、手間をかけないで無駄なく、素材を生かすにはどうしたら良いのか。丸太を板にして製品にし、まともな部分は自然の形を生かしてテーブルやベンチなどにします。使えない部分や樹皮は、ストーブやボイラーなどに使用すれば全部無駄なく使えるのではないのでしょうか。空の湯にも自作のカウンターテーブルやベンチ、棚や看板などを置いてあります。今は色々な金具が手に入りますからアイデア次第で様々なものを作ることができます。

スキームとしては、移動式製材機を使って山の近くで板にしまい、インターネットで販売し、DIY する方や内装業者等に売るといことです。周囲の、山林保有者や造園業者、大工さんや高齢者等の協力を得て実現できるのではないのでしょうか。山で儲かるというスキームをつくっておけば、自動的に山の森林再生がなされていくと考えています。供給が増えれば需要も増えるでしょう。将来的には、安定した供給ができるようになり、道の駅で板や薪が買えるようになったり、ゴルフ場でも大量のエネルギーが使われますのでそこで使えたりもするでしょう。そうして、里山再生が実現できるのではないかと考えています。



不良木材の活用法

- 変な形を活かして
 - テーブル、ベンチ、内装材
- 端材、樹皮
 - ストーブ
 - ボイラー

歩留り100%!



◇ 点 鐘 神谷 修一 会長

本日の料理



◇ 出席報告 *メーキャップは前後2週間です。

	日付	会員数	免除	出席	欠席	M U	出席率	補正出席率
前々回修正	1月25日	70名	5名	31名	36名	1名		47.06%
本日例会	2月8日	70名	5名	29名	34名	7名	51.43%	

・成田コスモポリタンロータリー・クラブ事務局

〒286-0106 成田市取香500 ホテル日航成田内 TEL/FAX 0476-24-5044

・例会場 ホテル日航成田内 TEL 0476-32-1144 FAX 0476-32-0022